

**茨城県高等学校体育連盟発足70周年記念
第59回茨城県高等学校陸上競技新人大会
兼
第22回関東高等学校陸上競技選抜新人大会茨城県予選会
要 項**

1. 主 催 茨城県高等学校体育連盟、(一財)茨城陸上競技協会
2. 期 日 平成30年9月28日(金)10:00 開会式9:30
29日(土)10:00
30日(日)9:30 閉会式15:00 曜日修正
3. 場 所 笠松運動公園 陸上競技場
4. 競技種目 男子21種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、
3000mSC、5000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、
走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、八種競技
女子20種目
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH、400mH、5000mW、
4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、
やり投、ハンマー投、七種競技
5. 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 茨城県高体連の加盟校の生徒であって、(一財)茨城陸上競技協会の登録競技者であること。
(3) 上記の種目で次の項目に該当している生徒であること。
ア. 今年度地区予選会(下記による)において入賞した生徒。
 県北地区 }
 水戸地区 } 8位 8名(混成競技は4名)
 県南地区 }
 県西地区 }
 県東地区 6位 6名(混成競技は4名)
イ. 関東高校県予選会8位(混成競技、競歩は4位)に入賞した生徒と地区。
~~-(リレーは除く、1・2年生のみ)-~~ 削除します
ウ. 混成競技については、各地区4名、シード選手4名+5位以下の地区大会記録上位者3名が県大会に出場できる。
※イに該当している選手が参加する場合は、その該当している種目に申し込み、かつ出場制限を厳守する。
(4) 出場者は、平成12年4月2日以降に生まれた者で高校1・2年生であること。
(5) 全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 転校(転籍)後6ヶ月以内の者は、出場できない。
(7) 出場者は、校長の出場許可を必要とする。

- (8) その他、〔大会参加資格の別途に定める規定〕に準ずる。(P34参照)
- 6. 出場制限** 1種目1校3名以内、リレー競技は1種目1校6名とし、同1人は2種目(但し、リレー競技は除く)とする。
- 7. 競技方法** 学校対校とする。
種目別入賞は、8位までとし、得点は1位8点、2位7点～8位1点とする。
男子、女子別の合計得点により学校順位を決定する。
その他、2018年度(公財)日本陸上競技連盟規則、および本大会申し合わせ事項による。
- 8. 表彰** 個人8位まで、学校対校8位まで表彰する。ただし、個人の表彰式は3位までとする。
- 9. 申込方法** 出場校顧問は、(P31・9の申込方法に準ずる)データを入力し、提出する。この時に、学校長の出場認知も受けること。又、申込一覧表は地区委員長に提出する事。記録の入力は、地区大会の公認最高記録(無い場合は地区大会の最高記録)を入力すること。(シード選手はシード権取得大会の公認最高記録(無い場合は最高記録))
地区委員長は、プログラム4部(記入のもの2部、未記入のもの2部)を提出すること。
- 10. 申込場所** 情報処理部(申込ファイル)、各地区委員長(一覧表)
- 11. 申込〆切** 平成30年9月17日(月)15:00 必着
- 12. プロ編成** 平成30年9月19日(水)9:30 笠松運動公園 陸上競技場
- 13. その他** 各種目8位(混成、競歩は4位)までの入賞者は次年度県高校総体へのシード権を得る。
ナンバーカードは本年度交付されたものを使用する。
スパイクの長さはトラックは9mm以下を使用する。
棒高跳用ポール以外の用器具は競技場備えつけのものを使用する。
各種目上位3名(混成競技は除く)が関東選抜新人大会(10月20日～21日、山梨県)に出場できる。
関東高校選抜新人大会出場校代表者会議10月3日(水)13:30 ケーズデンキ水戸
国体選手(3年)の参加については、陸協強化部から申し込みを行う。